

# 株式会社メニコン

## 2024年3月期 第2四半期決算説明資料

証券コード：7780

2023年11月13日

## I .2024年3月期第2四半期 連結業績概要

## II .中期経営計画 及び 2024年3月期通期 連結業績予想

# I .2024年3月期第2四半期 連結業績概要

## ➤2024年3月期第2四半期 連結業績

売上高：**581億円** 前年同期比 **+7.4%** (増収)

### 【ビジョンケア事業】

- ✓ 国内…メ ル ス：主にメルスプランの1DAY会員数の増加  
メルスプラン累計会員数：**135万人**  
物販・その他：レンズケアの販売量と3C PLAN<sup>※1</sup>の会員数の増加
- ✓ 海外…ア ジ ア：中国<sup>※2</sup>での新型コロナウイルス感染症の影響緩和  
欧州・北米：1DAYとレンズケアの販売量の増加

### 【ヘルスケア・ライフケア事業】

- ✓ 中国での食品事業の拡大

(参考) 海外売上高 (連結) : **157.0億円** → **185.5億円 (+18.2%)**

円安による影響 +6.1%、現地通貨建による伸長 +12.1%

海外売上高比率 : **29.0%** → **31.9% (+2.9pt)**

※1 当社商品以外のコンタクトレンズを月々の定額制でご利用いただけるサービス

※2 中国法人と当社は決算期が異なるため、当社第2四半期決算には中国法人の第2四半期決算(1-6月)を取り込み

## ➤2024年3月期第2四半期 連結業績

売上総利益：**304億円** 前年同期比 **+4.2%** (増益)

原価率：46.0% → **47.6%** (+1.6pt)

- ✓ ビジョンケア事業の伸長率 < ヘルスケア・ライフケア事業の伸長率により原価率上昇
- ✓ 調達コスト等の増加に伴い原価率上昇

営業利益：**52億円** 前年同期比 **△23.5%** (減益)

営業利益率：12.7% → **9.0%** (△3.7pt)

- ✓ 売上高は増加している一方、原価率は上昇
- ✓ 新工場稼働準備や新製品開発強化等による費用増加により、売上高販管費率は上昇

売上高販管費率：41.3% → 43.3% (+2.0pt)

# 2024年3月期第2四半期 連結業績サマリー

百万円

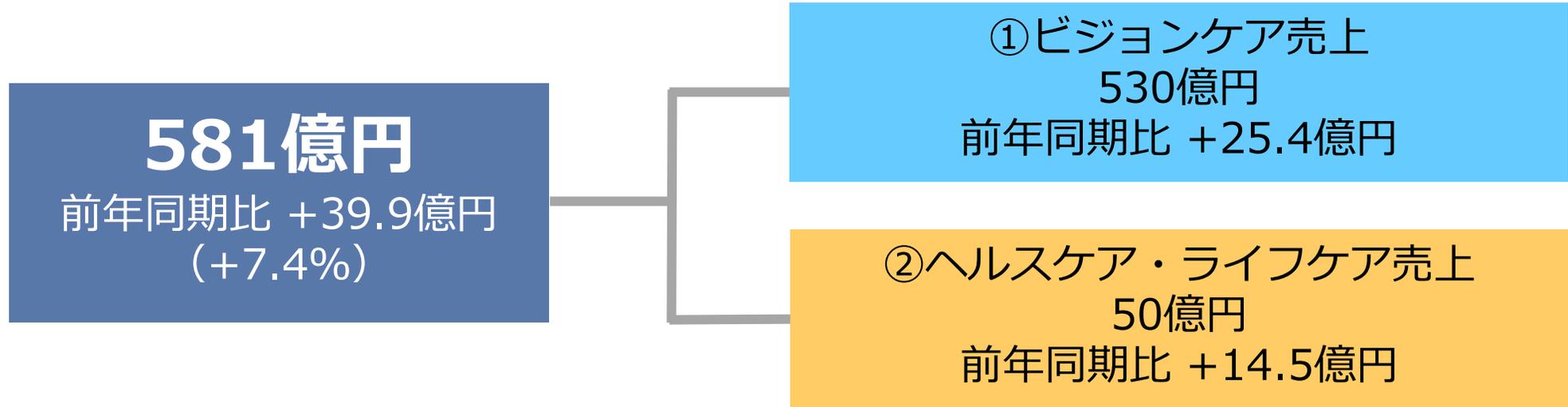
	2023/3期 2Q	2024/3期 2Q	前年同期比
売上高	<b>54,129</b>	<b>58,126</b>	<b>+7.4%</b>
売上原価	24,896	27,674	+11.2%
(原価率)	46.0%	47.6%	(+1.6pt)
売上総利益	29,233	30,451	+4.2%
販売費及び一般管理費	22,363	25,197	+12.7%
(売上高販管费率)	41.3%	43.3%	(+2.0pt)
営業利益	<b>6,870</b>	<b>5,253</b>	<b>△23.5%</b>
(売上高営業利益率)	12.7%	9.0%	(△3.7pt)
経常利益	<b>6,597</b>	<b>4,952</b>	<b>△24.9%</b>
親会社株主に帰属する四半期純利益	<b>4,263</b>	<b>3,321</b>	<b>△22.1%</b>

# 売上高の内訳

	2023/3期 2Q	2024/3期 2Q	前年同期比
連結売上高	54,129	58,126	+7.4%
① ビジョンケア	50,491	53,037	+5.0%
国内売上高	36,677	37,340	+1.8%
メルスプラン	22,762	23,039	+1.2%
物販※・その他	13,915	14,300	+2.8%
海外売上高	13,814	15,697	+13.6%
アジア	7,574	7,826	+3.3%
欧州	5,263	6,550	+24.4%
北米	692	979	+41.3%
オセアニア・アフリカ等	282	341	+20.7%
② ヘルスケア・ライフケア	3,637	5,088	+39.9%
国内売上高	1,747	2,226	+27.4%
海外売上高	1,890	2,861	+51.4%

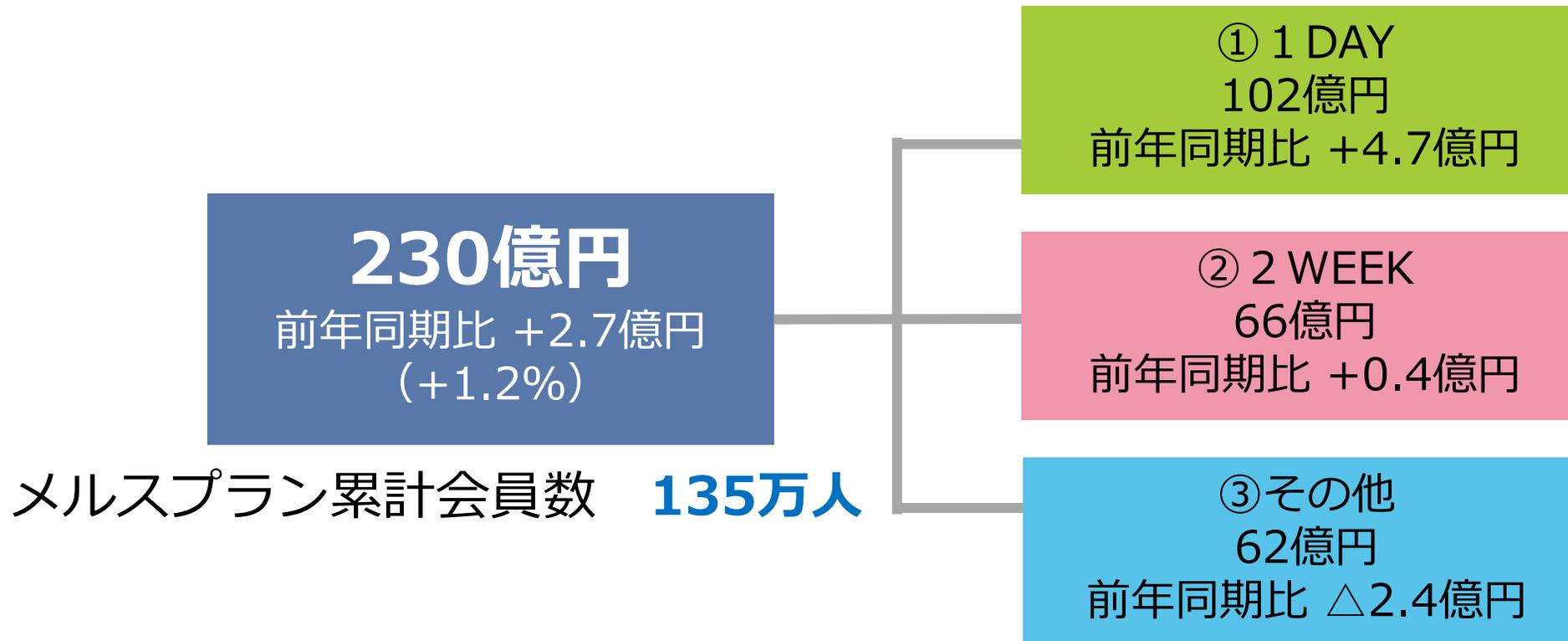
百万円

※「物販」はコンタクトレンズ・レンズケアを指す



## 主な理由

- ①メルスプランの1DAY会員数増加による国内売上高の増加  
欧州を中心とした海外売上高の増加
- ②食品事業の売上高の増加



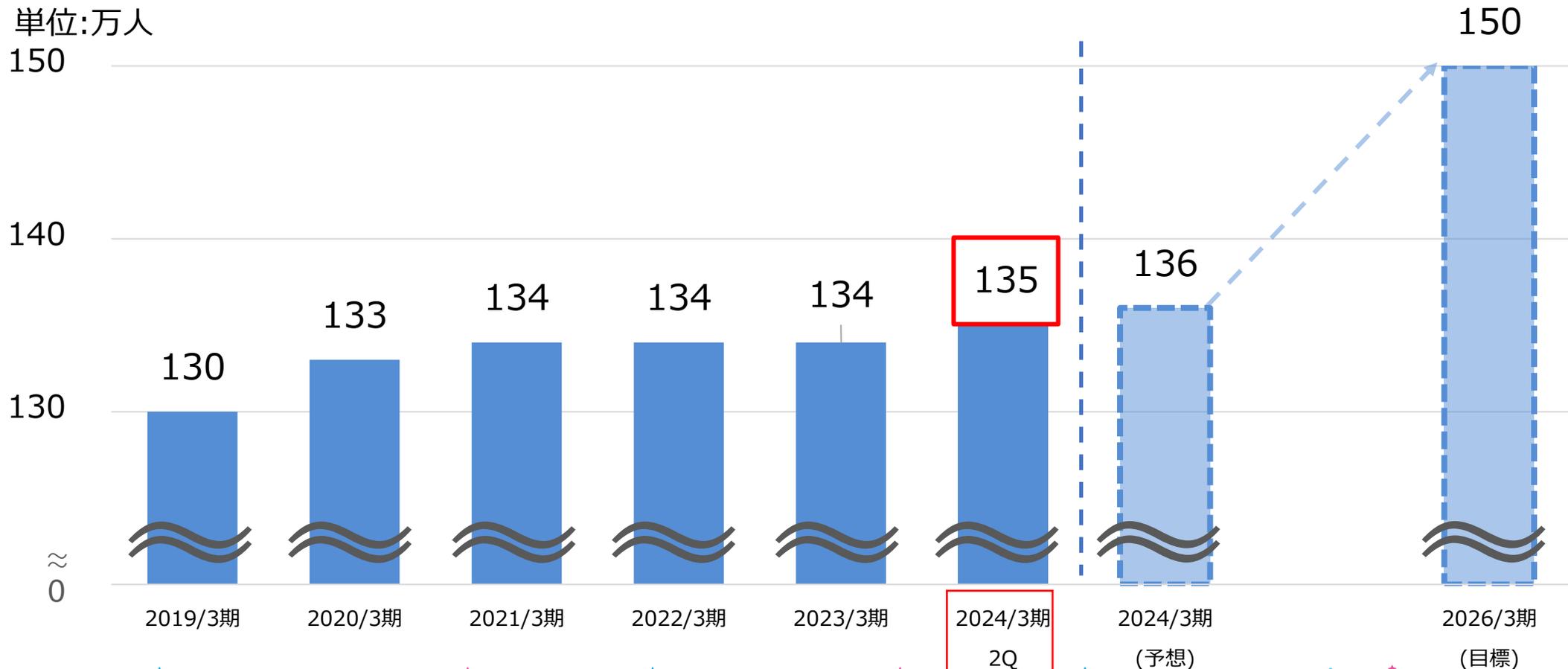
主な理由

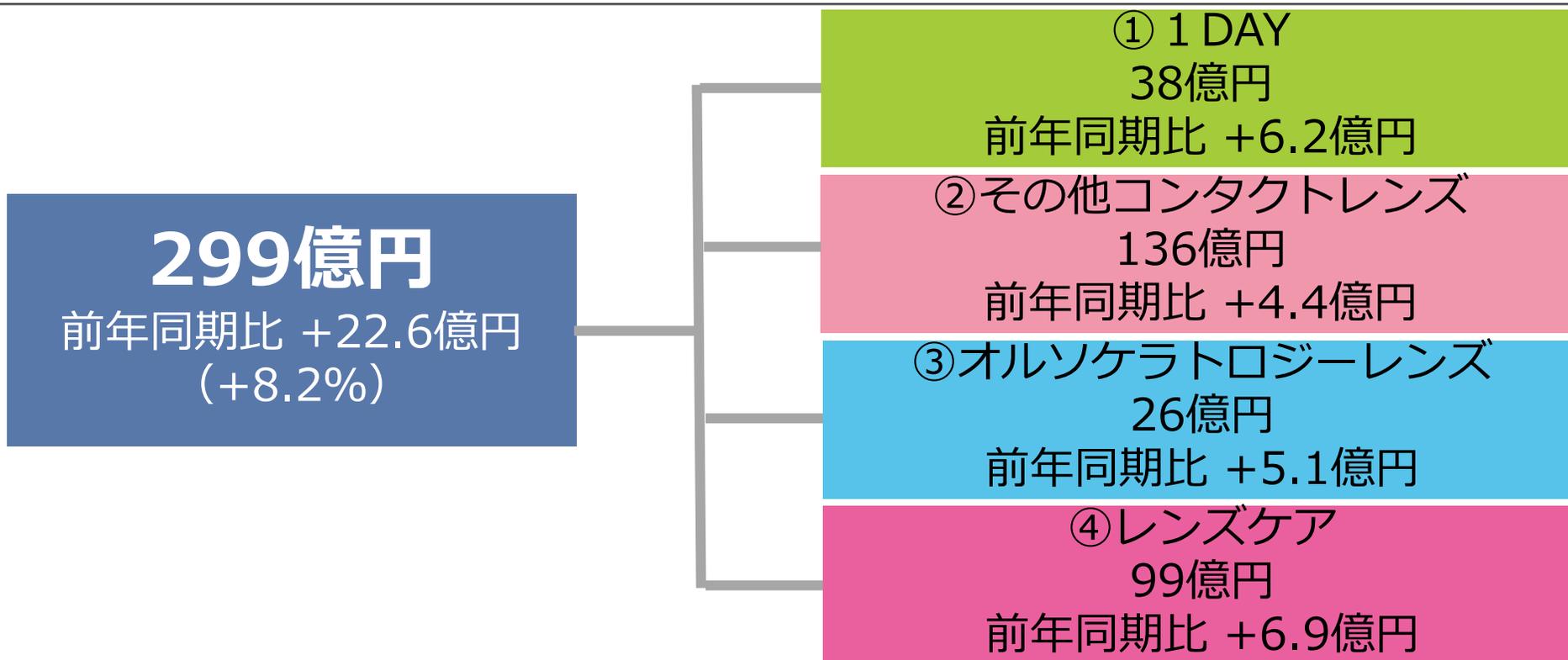
- ① 会員数の増加
- ② 単価の高い遠近両用タイプの会員割合の増加
- ③ 1 MONTH及びコンベンショナルレンズ会員数の減少



- ✓ 2024/3期2Q(実績) : 135万人 2024/3期(予想) : 136万人
- ✓ 今後 : 取り扱い店舗の増加やオンライン相談の活用等により販売体制を強化、入会推進のための紹介キャンペーン等を実施

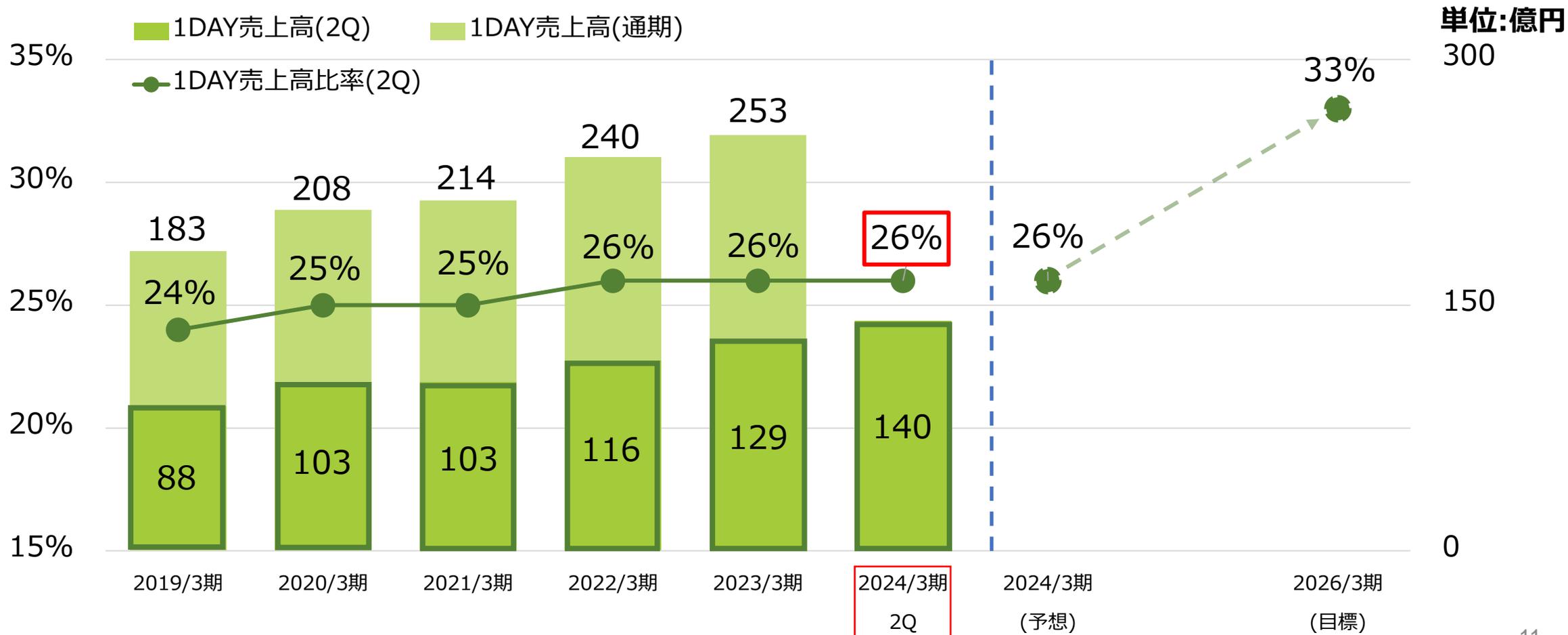
単位:万人



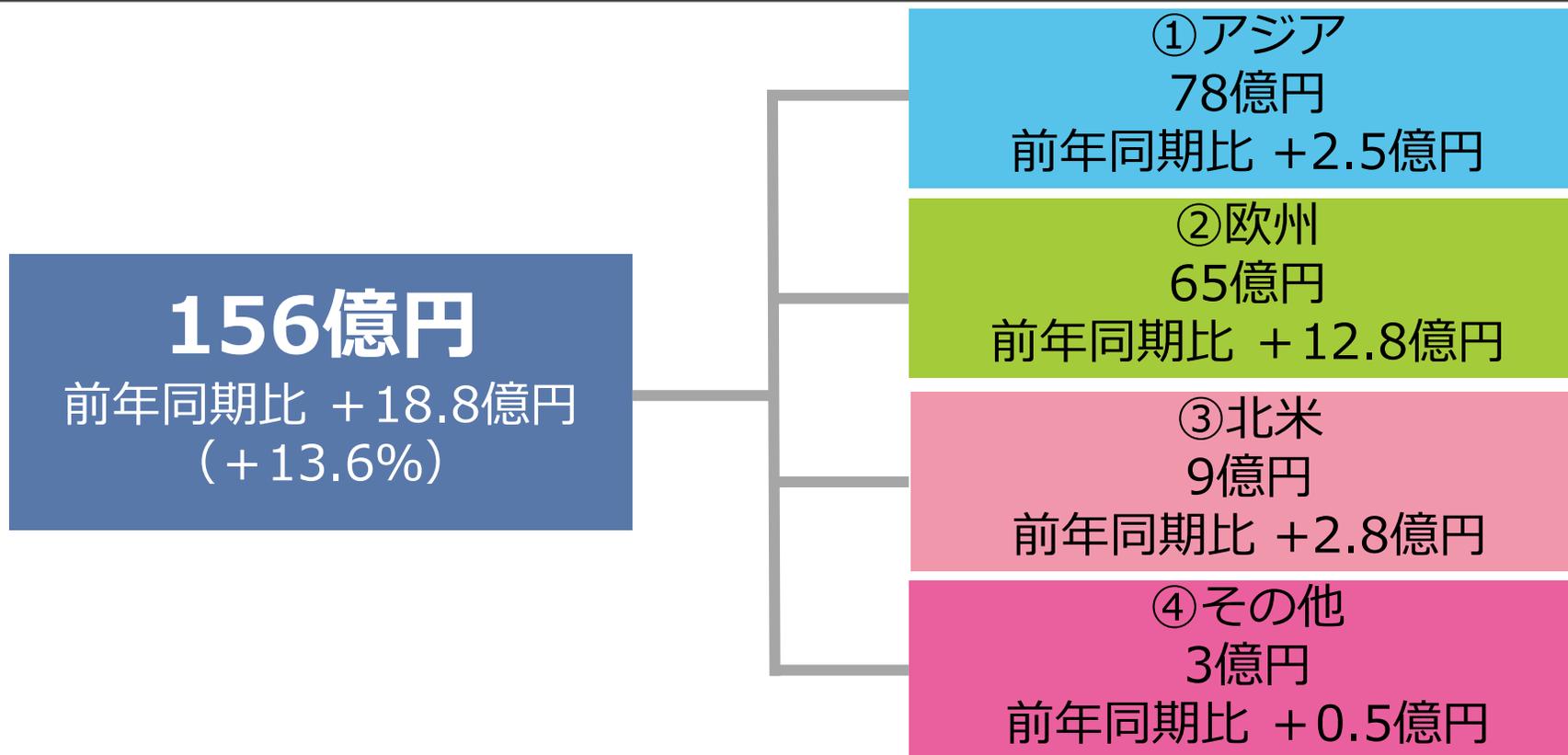


- 主な理由
- ① 欧州及び北米での販売量の増加
  - ② 日本での3C PLAN会員数の増加及び欧州での1MONTH販売量の増加
  - ③ 中国 : +2.7億円 新型コロナ影響緩和と新商品の導入  
その他 : +2.4億円 主に日本及び欧州での販売量の増加
  - ④ 中国 : △1.0億円 前年同期は新型コロナの影響(ロックダウン)によりまとめ買いが発生  
その他 : +7.9億円 主に日本・欧州・北米での販売量の増加

- ✓ 2024/3期2Q(実績) : 26% 2024/3期(予想) : 26%
- ✓ 今後 : 国内はメルスプランの会員獲得、海外は大手量販チェーンでのユーザー獲得



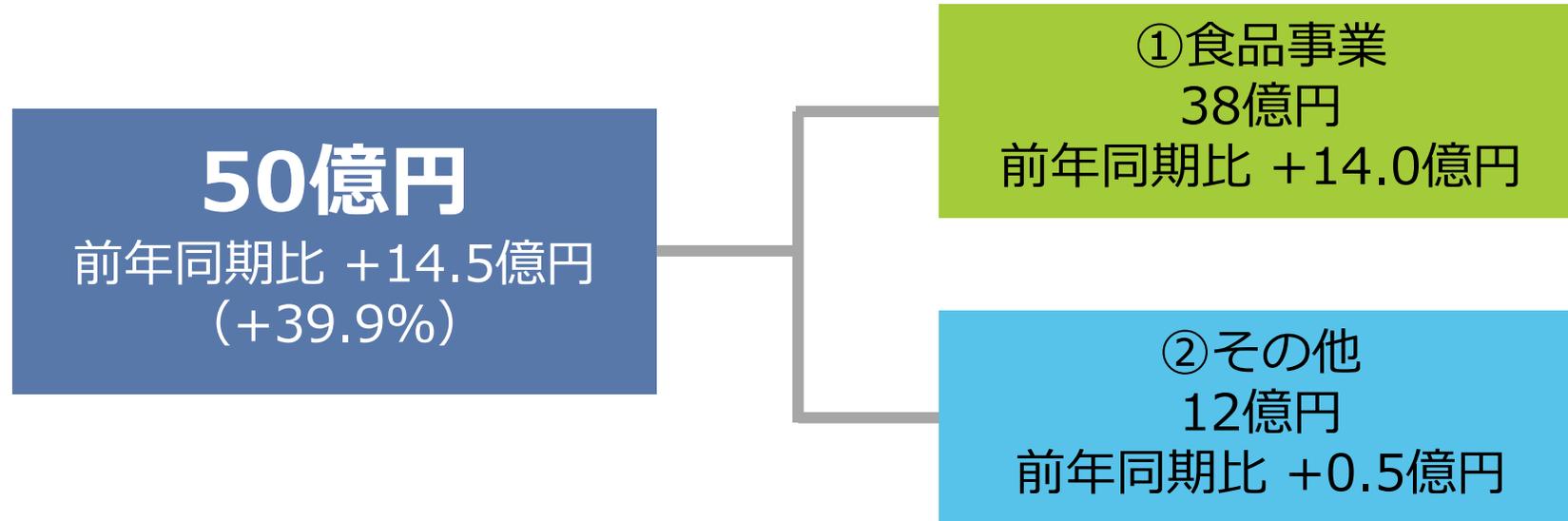
※ビジョンケア事業の売上高構成



主な理由

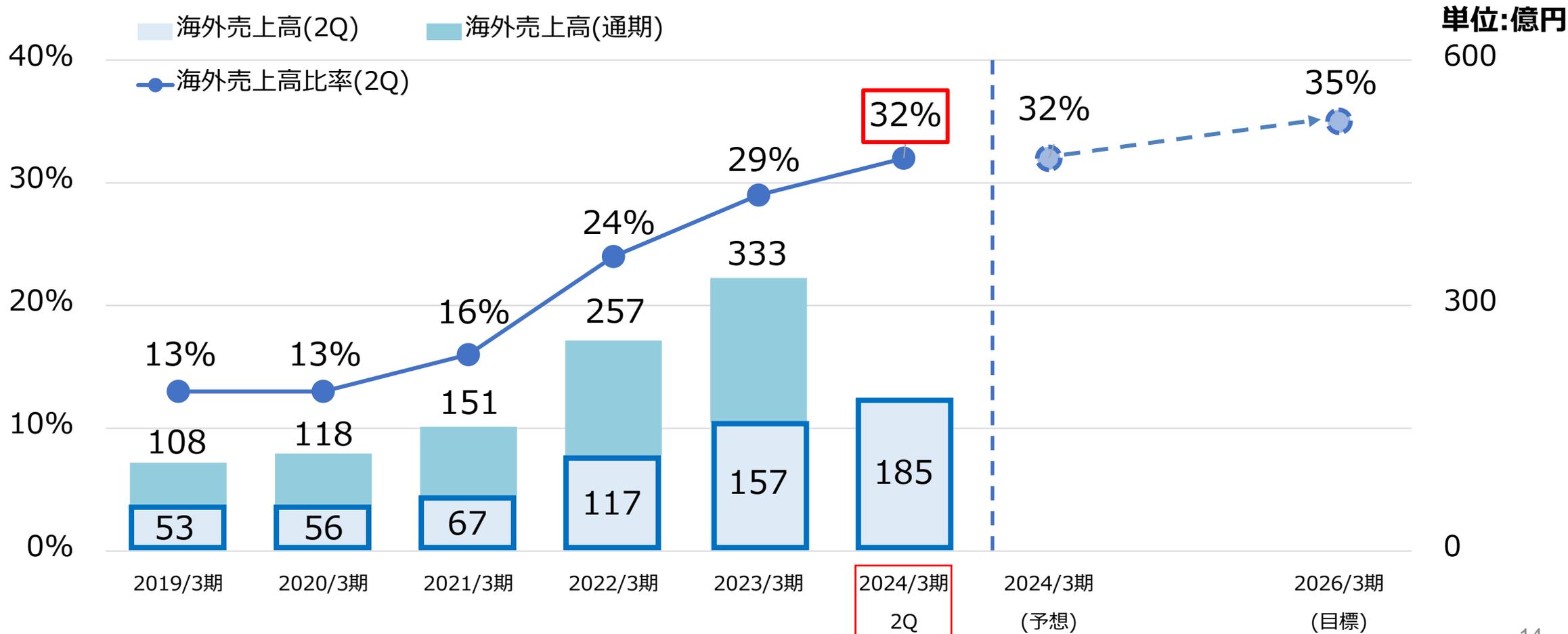
- ① 中国 : +2.3億円 新型コロナ影響緩和と新規のオルソケラトロジーレンズの導入  
その他 : +0.2億円 主にシンガポール及び韓国でのレンズケア販売量の増加
- ② ディスポーザブルコンタクトレンズ (1DAY・1MONTH) やレンズケアの販売量の増加
- ③ 1DAYやレンズケアの販売量の増加

※中国法人と当社は決算期が異なるため、当社第2四半期決算には中国法人の第2四半期決算(1-6月)を取り込み。

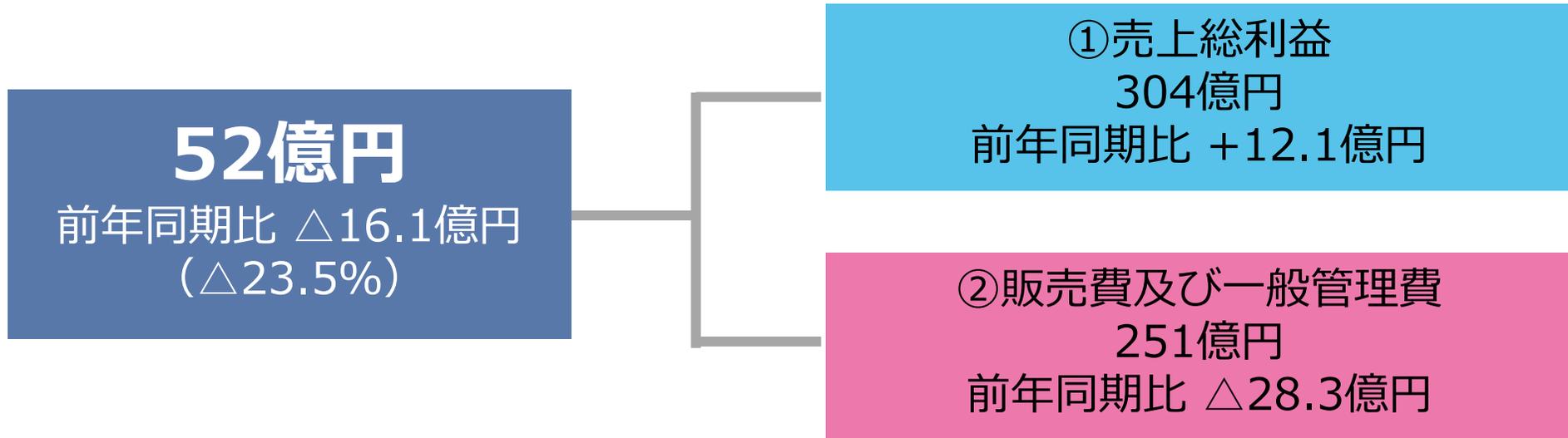


主な理由  
①中国での食品事業の拡大

- ✓ 2024/3期2Q(実績) : 32% 2024/3期(予想) : 32%
- ✓ 今後 : 1 DAYやオルソケラトロジーレンズ及びレンズケアの販売を拡大



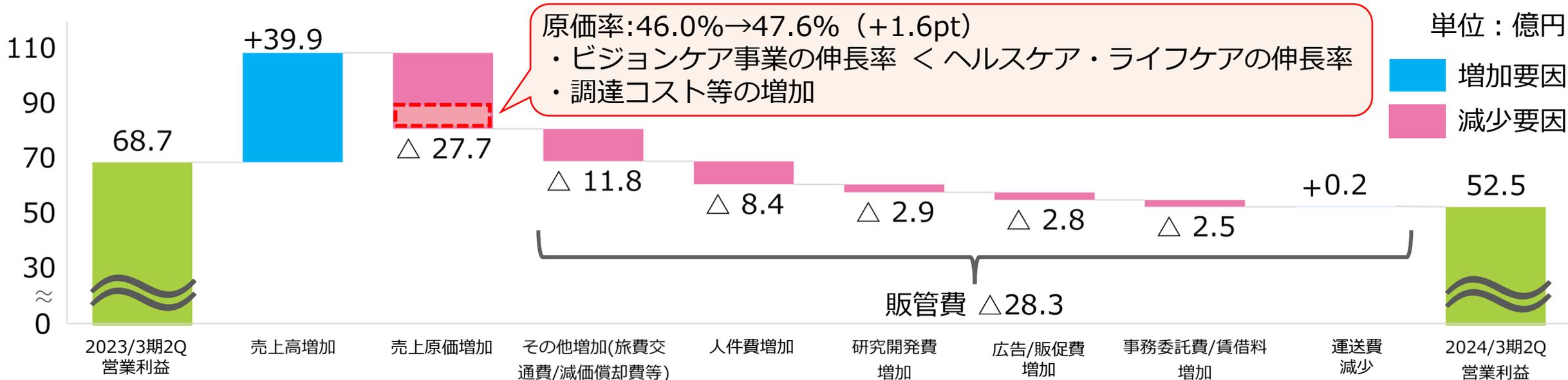
※2021年3月期以前は、国内の代理店を通じた中国への主要な輸出を含む。



## 主な理由

- ①増収による売上総利益の増加
- ②新工場稼働準備や新製品開発強化等による費用の増加 (p16にて詳細掲載)

# 連結営業利益増減分析



## ✓ 将来の成長に向けた投資費用等

項目	金額 (億円)		
新工場	稼働準備 (マレーシア 1 DAY工場, 中国オルソK工場)	△2.1	➡p.30,31参照
研究開発	製品展開国の拡大、新製品の開発	△2.4	
販売	ディスポ及びオルソK販売に対する人的補強、人員への投資等	△7.7	➡p.29参照
企業活動	新型コロナウイルス影響緩和による活動正常化	△2.5	

# 連結貸借対照表サマリー

百万円

	2023/3末	2023/9末	増減額
現金・預金	41,249	49,836	+8,587
受取手形・売掛金	12,411	13,504	+1,093
棚卸資産	17,418	18,481	+1,063
その他	6,622	6,086	△535
流動資産	77,701	87,910	+10,209
有形固定資産	57,143	69,415	+12,272
無形固定資産	11,470	11,175	△295
投資その他	6,207	6,878	+670
固定資産	74,821	87,468	+12,647
資産合計	152,522	175,379	+22,857

社債発行による  
現預金増加等

1DAY工場  
設備投資等

	2023/3末	2023/9末	増減額
支払手形・買掛金	5,609	6,084	+475
短期有利子負債	3,643	3,311	△331
未払金	5,517	3,408	△2,108
その他	9,582	10,529	+947
流動負債	24,352	23,334	△1,018
長期有利子負債	27,003	45,943	+18,940
転換社債型 新株予約権付社債	22,936	22,954	+17
その他	3,563	3,768	+204
固定負債	53,503	72,666	+19,162
負債合計	77,856	96,000	+18,144
純資産合計	74,665	79,378	+4,712

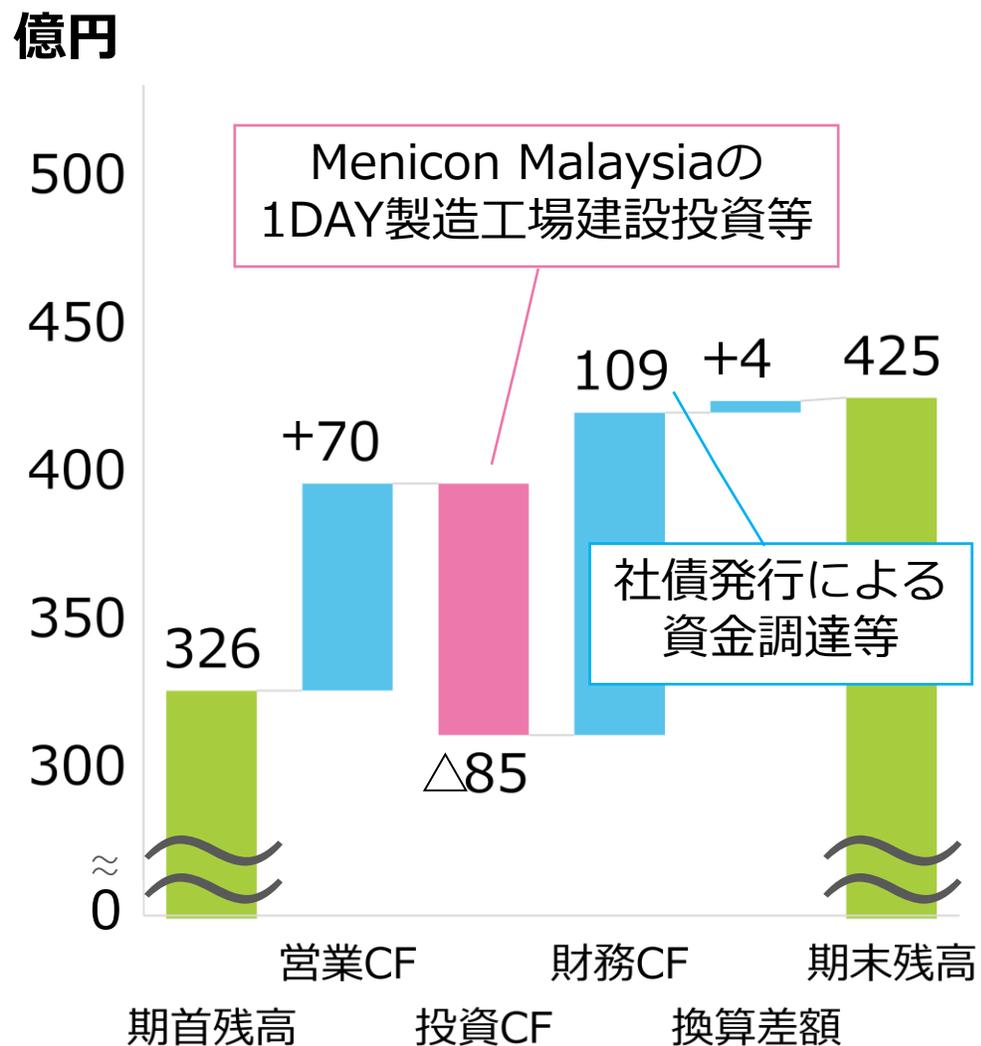
社債発行等

2023年9月30日

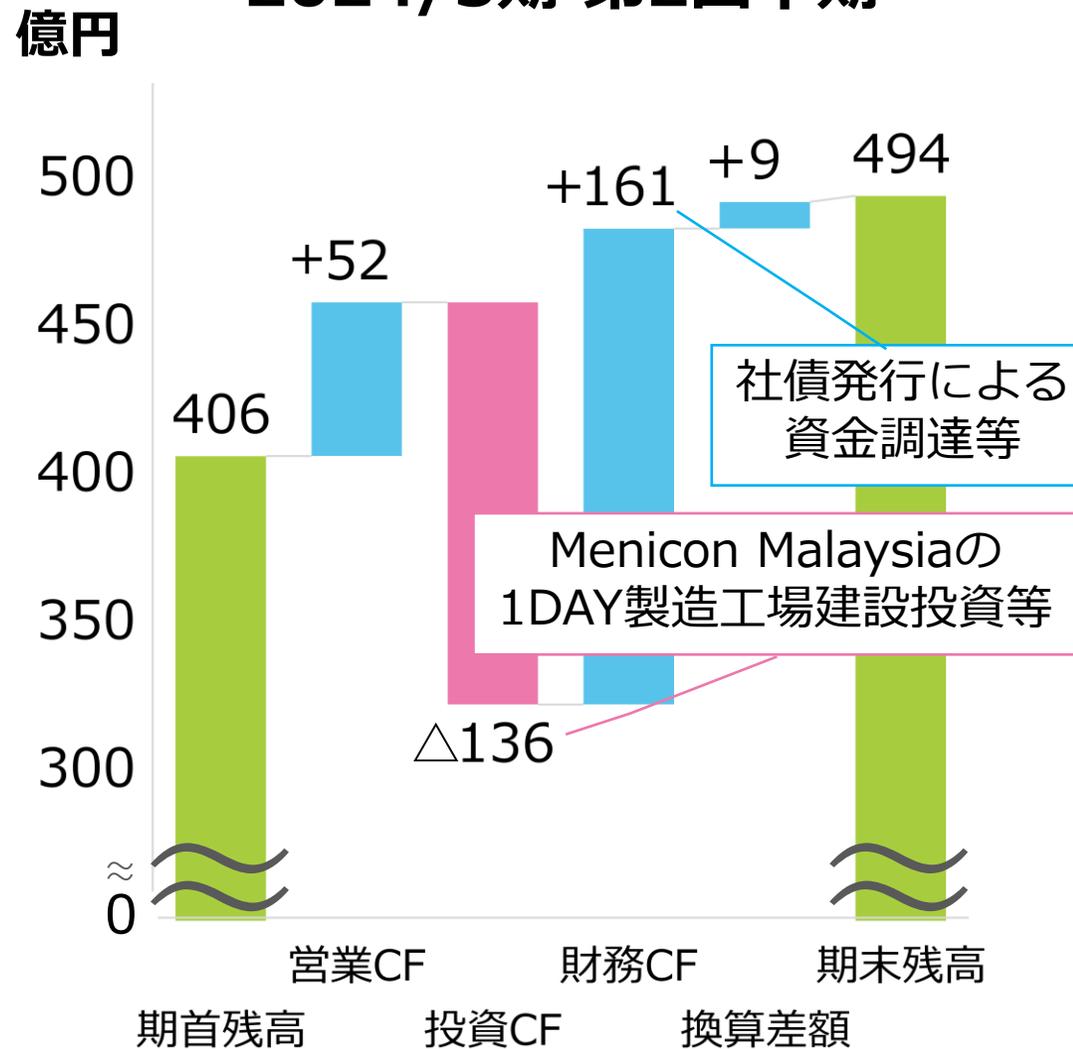
自己資本比率	44.0%
現金・預金残高	49,836
有利子負債	72,209

# 連結キャッシュフロー比較

## 2023/3期 第2四半期



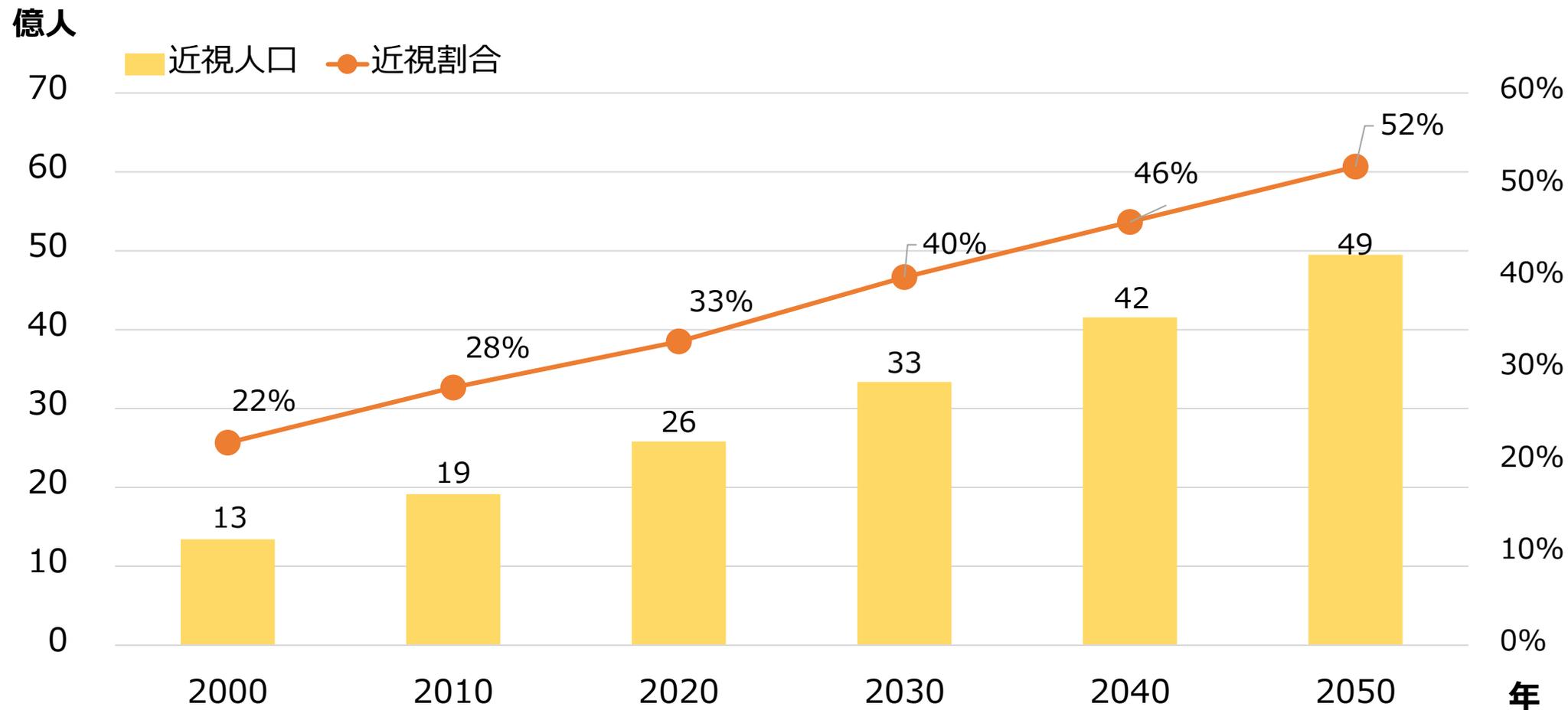
## 2024/3期 第2四半期



## Ⅱ. 中期経営計画 及び 2024年3月期通期 連結業績予想

# 中期経営計画設定の背景

✓ 世界の近視人口は増加、今後も増加を見込む



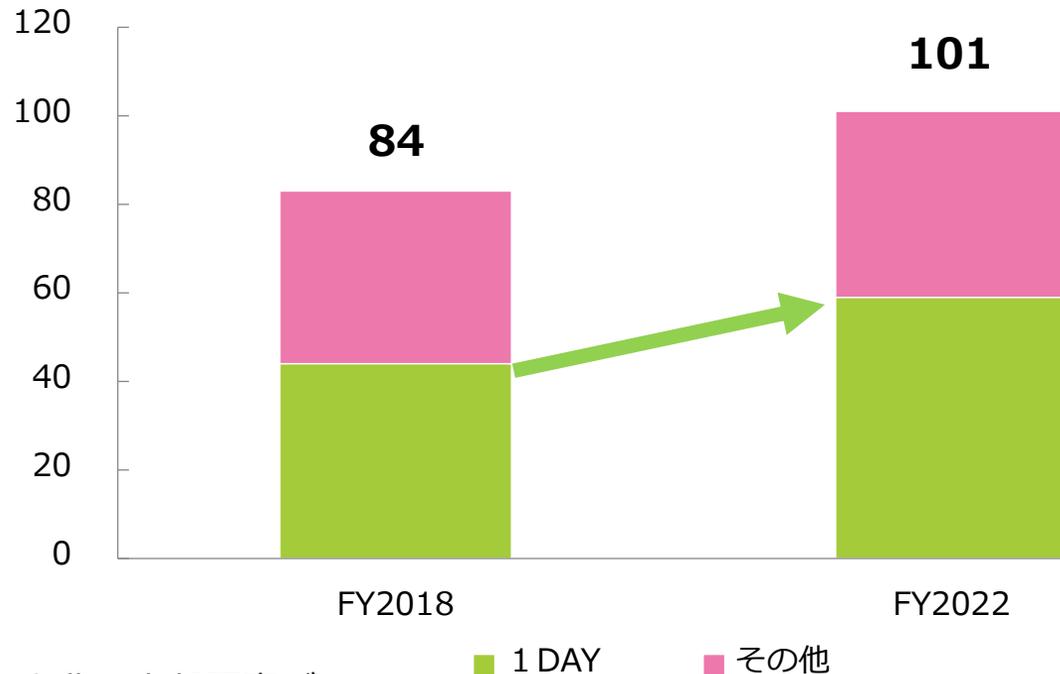
出展：World Health Organization 「THE IMPACT OF MYOPIA AND HIGH MYOPIA」

# 中期経営計画達成のための取組み

- ✓ コンタクトレンズ市場は1DAYを中心にグローバルで伸長、今後も拡大を見込む
- ✓ 市場拡大を背景に、中計経営計画達成のための取組みを推進

## コンタクトレンズ市場（グローバル）

単位：億USD



出典：内部調査データ  
※メーカー出荷額

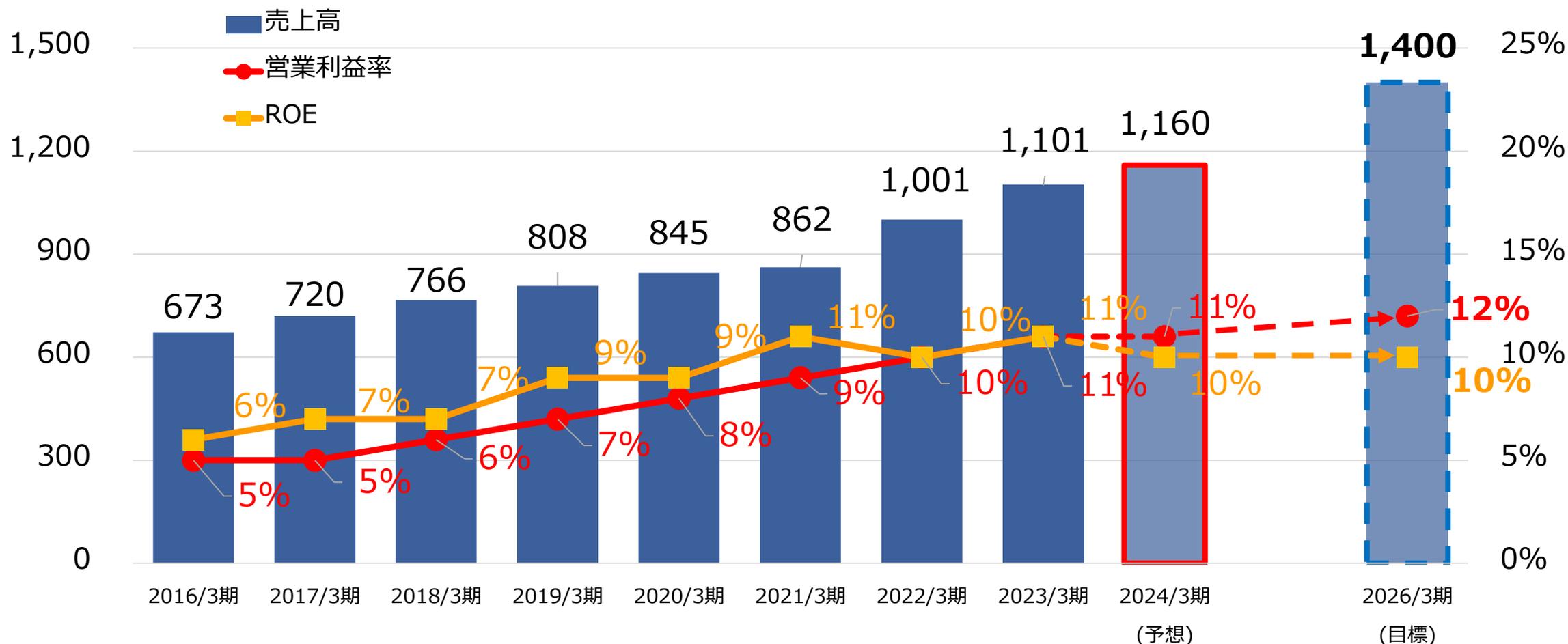
## 中期経営計画達成のための取組み

<p><b>ムスプラ 拡大</b></p> <p>➡p.27,28参照</p>	<p>短期／中長期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・価格改定による収益性の向上</li> <li>・会員数の増加</li> </ul>
<p><b>1DAY 販売拡大</b></p> <p>➡p.30,31参照</p>	<p>短期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シンガポール、各務原工場の新ライン稼働による供給能力の増強</li> </ul> <p>中長期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マレーシア工場稼働による生産規模の拡大</li> </ul>
<p><b>海外 売上拡大</b></p> <p>➡p.29参照</p>	<p>短期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・欧州/北米での1DAY販売量の増加</li> <li>・アジアでのオルソK事業の拡大</li> </ul> <p>中長期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グローバルでの1DAY販売量の増加</li> <li>・オルソK事業の拡大</li> </ul>

# 中期経営計画の定量目標と今期の業績予想

売上高: **1,400億円** 営業利益率: **12%** ROE: **10%**

単位:億円



# 連結業績予想 (2023年5月15日発表より変更なし)

- ✓ 連結業績予想（売上高及び営業利益以下の各段階利益）は変更なし
- ✓ 売上原価と販売費及び一般管理費の金額を変更（2023年11月13日発表）

	2024/3期 予想		2024/3期 予想	増減率	百万円
売上高	<b>116,000</b>		<b>116,000</b>	---	
売上原価	54,200		<u>53,800</u>	△0.7%	
(原価率)	46.7%		46.4%	---	
売上総利益	61,800		<u>62,200</u>	+0.6%	
販売費及び一般管理費	49,500	⇒	<u>49,900</u>	+0.8%	
(売上高販管费率)	42.7%		43.0%	---	
営業利益	<b>12,300</b>		<b>12,300</b>	---	
(売上高営業利益率)	10.6%		10.6%	---	
経常利益	<b>12,000</b>		<b>12,000</b>	---	
親会社株主に帰属する 当期純利益	<b>7,600</b>		<b>7,600</b>	---	

※2024/3期予想における前提為替レート EUR : 148.0円、USD : 134.0円、CNY : 19.4円

# 連結業績予想と進捗状況

百万円

	2023/3期 実績		2024/3期 2Q		2024/3期 予想		進捗率
売上高	110,194		58,126		116,000		50.1%
(原価率)	46.9%		47.6%		46.4%		---
売上総利益	58,474		30,451		62,200		49.0%
販売費及び一般管理費	46,411	⇒	25,197	⇒	49,900		50.5%
(売上高販管费率)	42.1%		43.3%		43.0%		---
営業利益	12,062		5,253		12,300		42.7%
(売上高営業利益率)	10.9%		9.0%		10.6%		---
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	7,377		3,321		7,600		43.7%

※2023/3期における実勢レート

2024/3期予想における前提為替レート

EUR : 141.6円、USD : 136.0円、CNY : 19.5円

EUR : 148.0円、USD : 134.0円、CNY : 19.4円

# 連結業績進捗と今期の見通し

✓ 連結業績予想は、2023年5月15日発表より変更なし

	進捗率	2024/3期 上期(1-2Q)の状況		2024/3期 下期(3-4Q)の見通し
メガレンズ 売上高	49.8%	↑ 1 DAY会員数の増加		↑ <b>価格改定の影響</b> ↑ 販売体制の強化による会員数の増加
コンタクトレンズ ・レンズケア 売上高	48.8%	日本	↑ 3C PLAN会員数の増加 ↓ 1 DAY 需要 > 供給	↑ <b>価格改定の影響</b> ↑ <b>1DAY新ラインの稼働による供給能力の増強</b>
		アジア (中国)	↑ Menicon Z Nightの販売 堅調 ↑ 段階的に新型コロナ影響 の緩和	↑ 複数品目のオルソKを活かした販売先の拡大 ↑ オルソK中国工場の稼働による供給安定化 ↓ 景気動向等の変化
		欧州 北米	↑ 1 DAY・レンズケアの既 存取引先への販売堅調	↑ 既存取引先との安定した取引の継続・拡大
営業利益	42.7%	↑ 売上総利益の増加 ↓ 販売体制強化・企業活動正常化等による販管費の前年比伸長 (2Q+12.7%)		↑ ビジョンケア事業の伸長 ( <b>価格改定の影響を含む</b> ) ↑ 販管費の前年比伸長の抑制 (通期+7.5%)

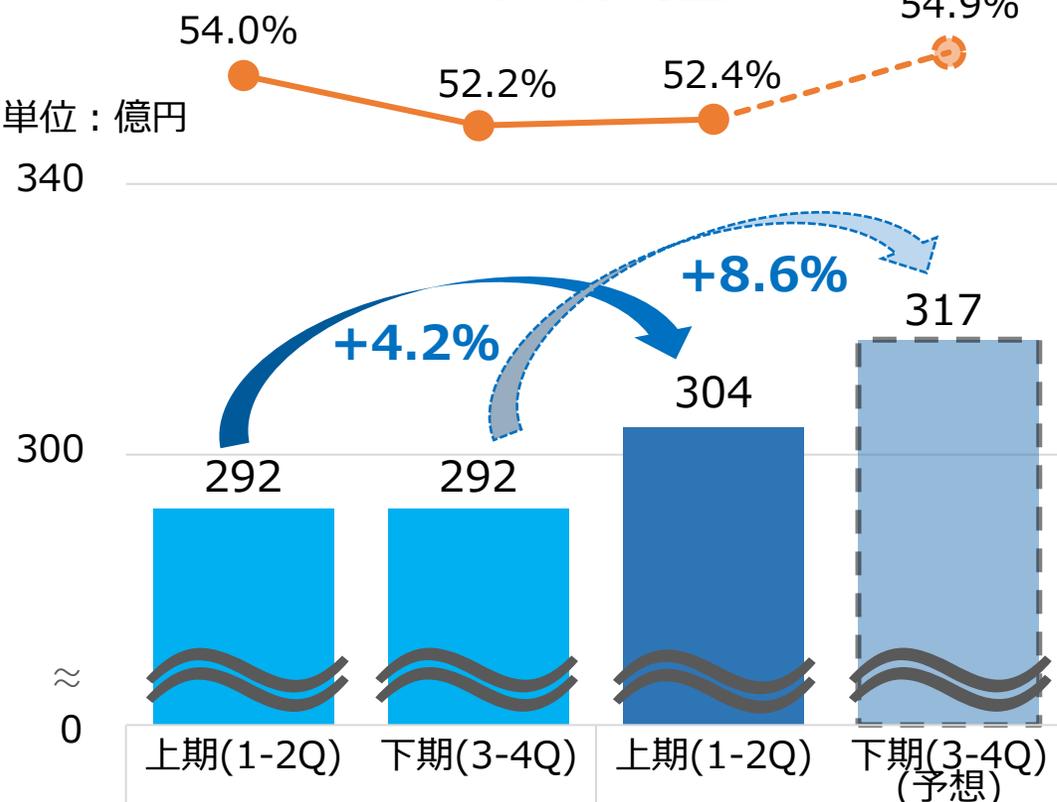
※当社決算期は2023年4月-2024年3月、中国法人の決算期は2023年1-12月

# 今期の見通し：売上総利益と営業利益

- ✓ ビジョンケア事業の売上高伸長（売上高全体に占める比率の上昇）や、価格改定の影響による粗利率の改善により、下期は売上総利益の増加を見込む
- ✓ 成長投資を継続しつつ販管費の効率的な使用等により、営業利益は通期で増益を見込む

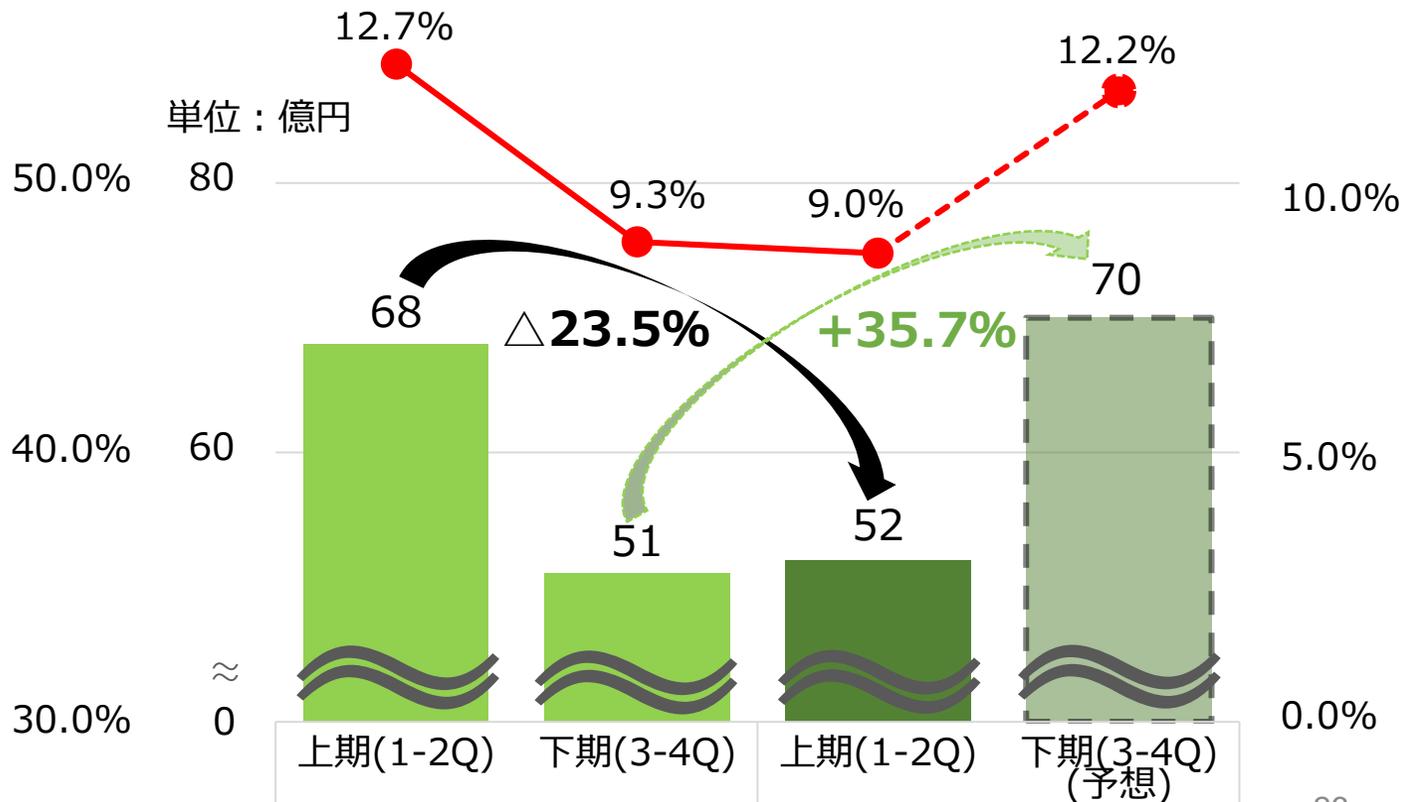
## 売上総利益

■ 売上総利益 ● 粗利率



## 営業利益

■ 営業利益 ● 営業利益率



- ✓ 国内のメルスプラン、物販・その他について、全面的に価格改定を実施
- ✓ 価格改定は順次実施するため2024/3期の業績への影響は限定的

## 国内価格改定の概要

カテゴリー		改定時期	価格改定幅
メルス°の月額費用等	1DAY	2024年2月～3月	+5～8%
	2WEEK	2024年1月～	+5～14%
	1 MONTH	2024年4月～	+17%
	コンベンショナル	2024年4月～	+14～17%
メルス°の売上高に対する価格改定の影響 ※（見込）		最大 + 8 %程度	

※2023年9月末の会員数(135万人)に基づき見込額を試算しています。

物販・その他（レンズ、レンズケア、3C PLAN等）についても、2023年10月～2024年1月に順次価格改定を実施

- ✓ 取り扱い店舗の増加やオンライン相談の活用等により販売体制を強化

## メルスプラン取り扱い店舗の増加

集客が見込めるコンタクトレンズ販売店をメルスプラン加盟施設とすることでより多くのユーザーと接点を持つ

2023年3月末:1,663店舗→2023年9月末:1,674店舗 **上半期 +11店舗**

## オンライン相談の推進

オンラインを活用することで、効率的な店舗運営を図ると共に熟練スタッフによる個々のユーザーのアイライフに適した提案・丁寧な相談を実施

 Menicon Miru



✓ 日本・欧州・北米・アジアを中心に、各地域の市場に適した製品を展開し販売量を拡大

## 日本

1DAY : メルスプラン会員数の増加



## 北米

1DAY : 大手量販チェーンとの関係強化



## 欧州

1DAY : 大手量販チェーンとの関係強化や新規開拓



オルソK : 近視進行抑制用としてCEマーク認証を取得したレンズで販売を拡大



## アジア

オルソK : 複数品目のレンズの販売拡大



レンズケア : 高品質な製品の販売拡大



- ✓ 1 DAYレンズの新ライン稼働により供給能力を増強
- ✓ オルソケラトロジーレンズの生産体制強化による供給安定化

## 1DAY

### Magic



(海外向けブランド)

シンガポール工場  
販売地域：日本, 欧州, 北米など  
**2023年9月 8号ライン新稼働**

## シリコンハイドロゲル

### 1DAYメニコンプレミオ



(海外向けブランド)

各務原工場  
販売地域：日本, 欧州など  
**2023年11月 10号ライン新稼働**

## オルソケラトロジーレンズ

### アルファオルソK



中国無錫工場  
販売地域：中国  
**2023年9月 新工場稼働**

## 高い酸素透過性

### Menicon Z Night



オランダ工場  
販売地域：欧州, アジアなど  
**2023年6月 稼働時間アップ**

供給能力を1割程度増強

- ➡ **国内：メルスプラン1DAY会員数の増加**
- ➡ **海外：大手量販チェーンでのユーザー獲得**

- 需要の増加に対応できる生産体制を構築
- アルファオルソKの中国への納期を大幅短縮
- ➡ **中国での販売量増加**

- ✓ 2026/3期後も見据え、世界的に強い需要が見込まれる1DAY、近視人口増加/若年化に伴い市場拡大が予想されるオルソK及びレンズケアの生産体制を増強

## 1DAY



**シンガポール工場**  
 製造品 : Magic  
 販売地域 : グローバル  
2025年 9-10号ライン稼働予定



**各務原工場**  
 製造品 : 1DAYメコン プレミア  
 販売地域 : グローバル  
2025年 11号ライン稼働予定



**マレーシア工場**  
 製造品 : 1日使い捨てコンタクトレンズ  
 販売地域 : グローバル  
2025年 生産開始予定  
以後、順次ライン増設予定

## オルソケラトロジー



**無錫工場**  
 製造品 : アルファオルソK  
 販売地域 : 中国  
需要に応じた生産体制の増強

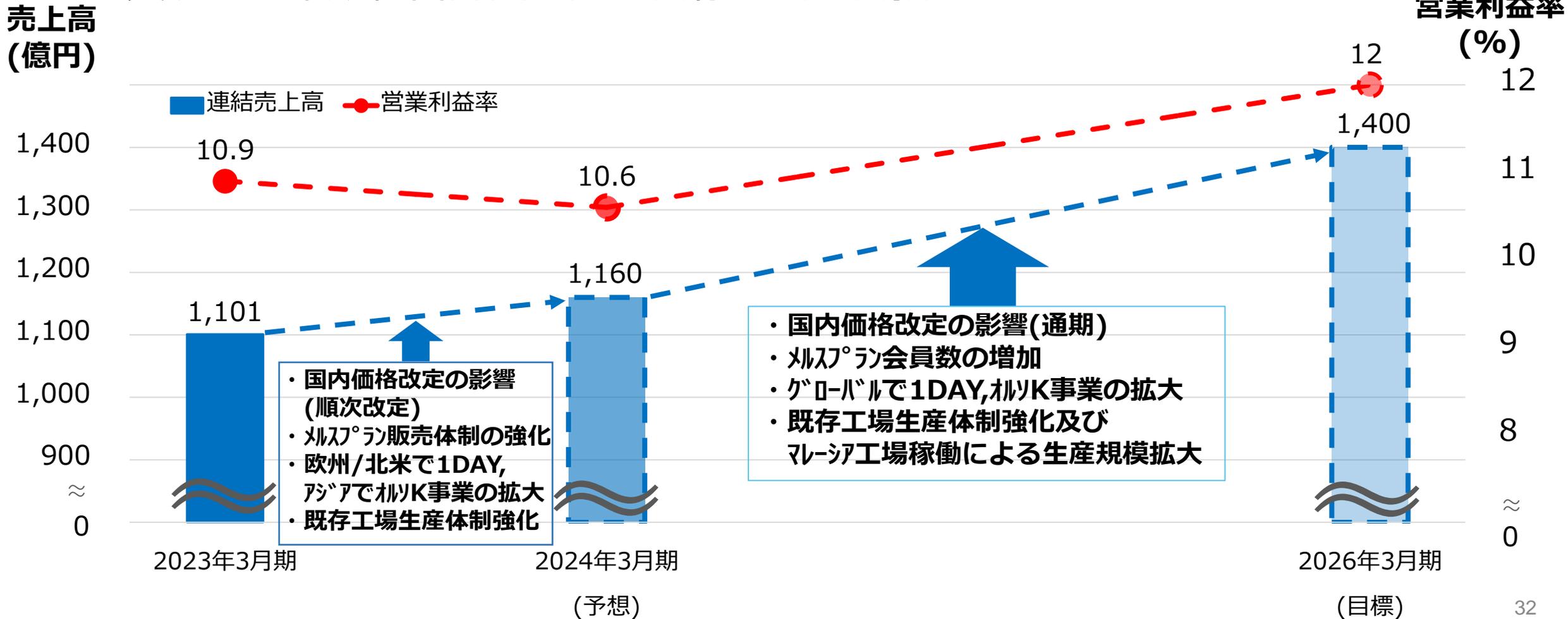
## レンズケア



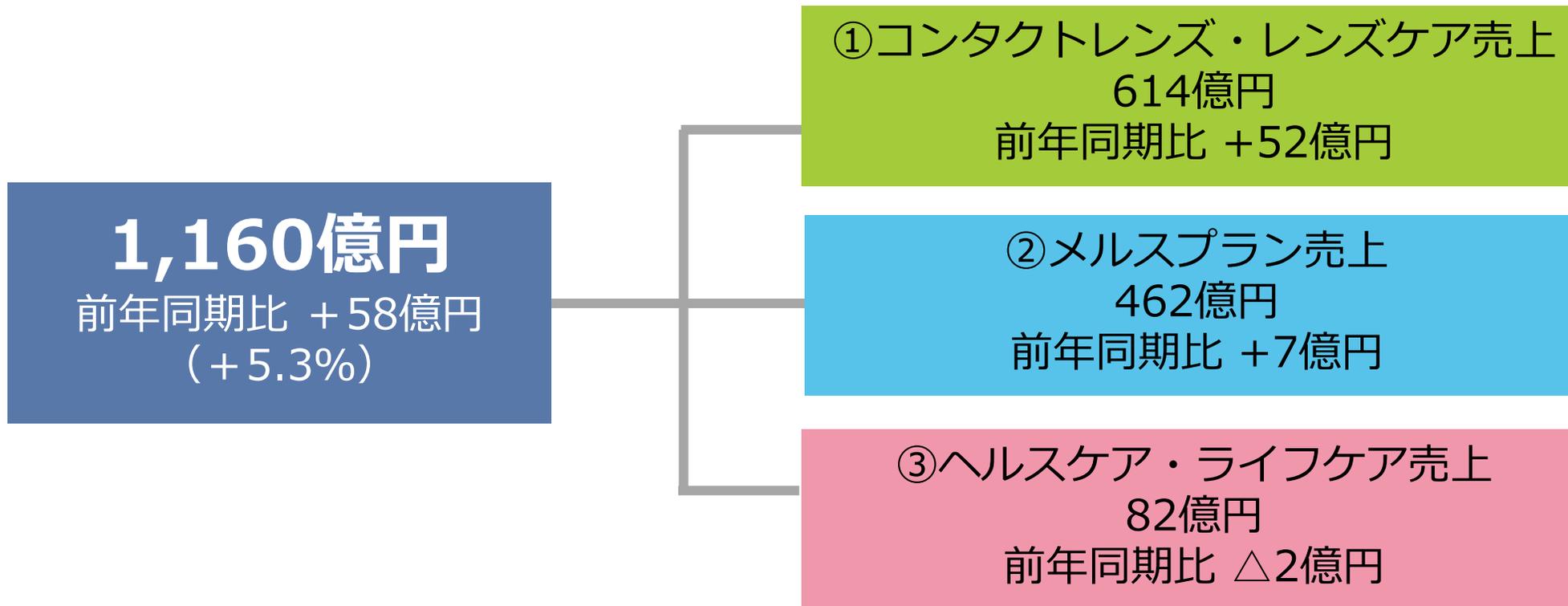
**郡上工場**  
 製造品 : ハード/ソフトレンズ用レンズケア  
 販売地域 : グローバル  
2024年 増改築完了予定  
新ライン稼働予定

# 中期経営計画の達成に向けて

✓ 販売施策とそれを支える生産体制強化によりビジョンケア事業の売上高の伸長を実現し、中期経営計画の定量目標達成を目指す

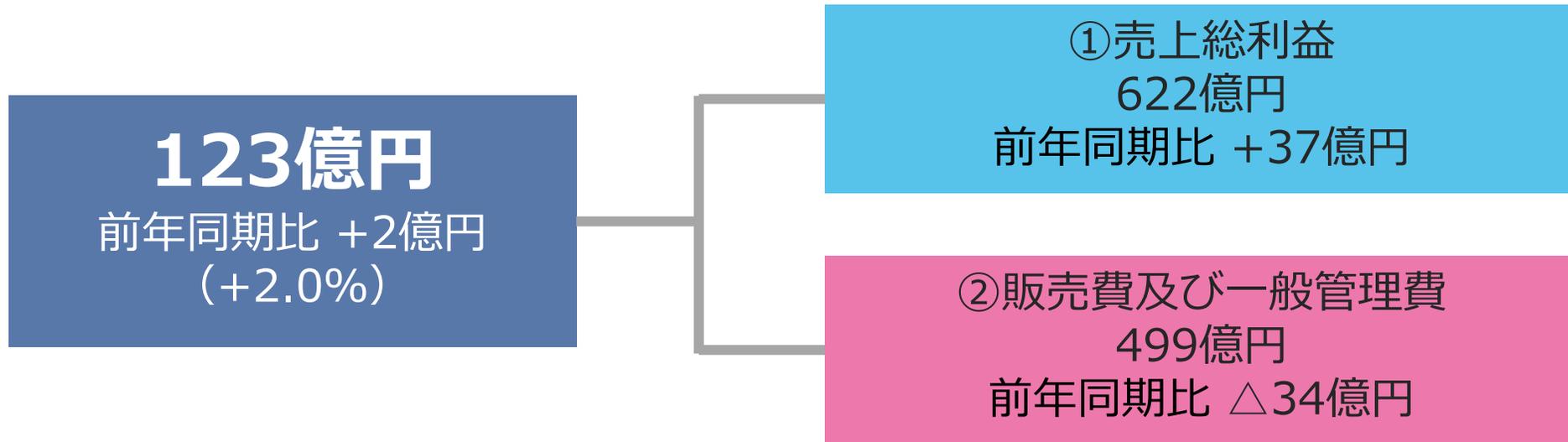


# 参考資料



## 主な理由

- ①欧州及び北米での販売量の増加を予想
- ②1DAYを中心としたメルスプラン会員数の増加を予想

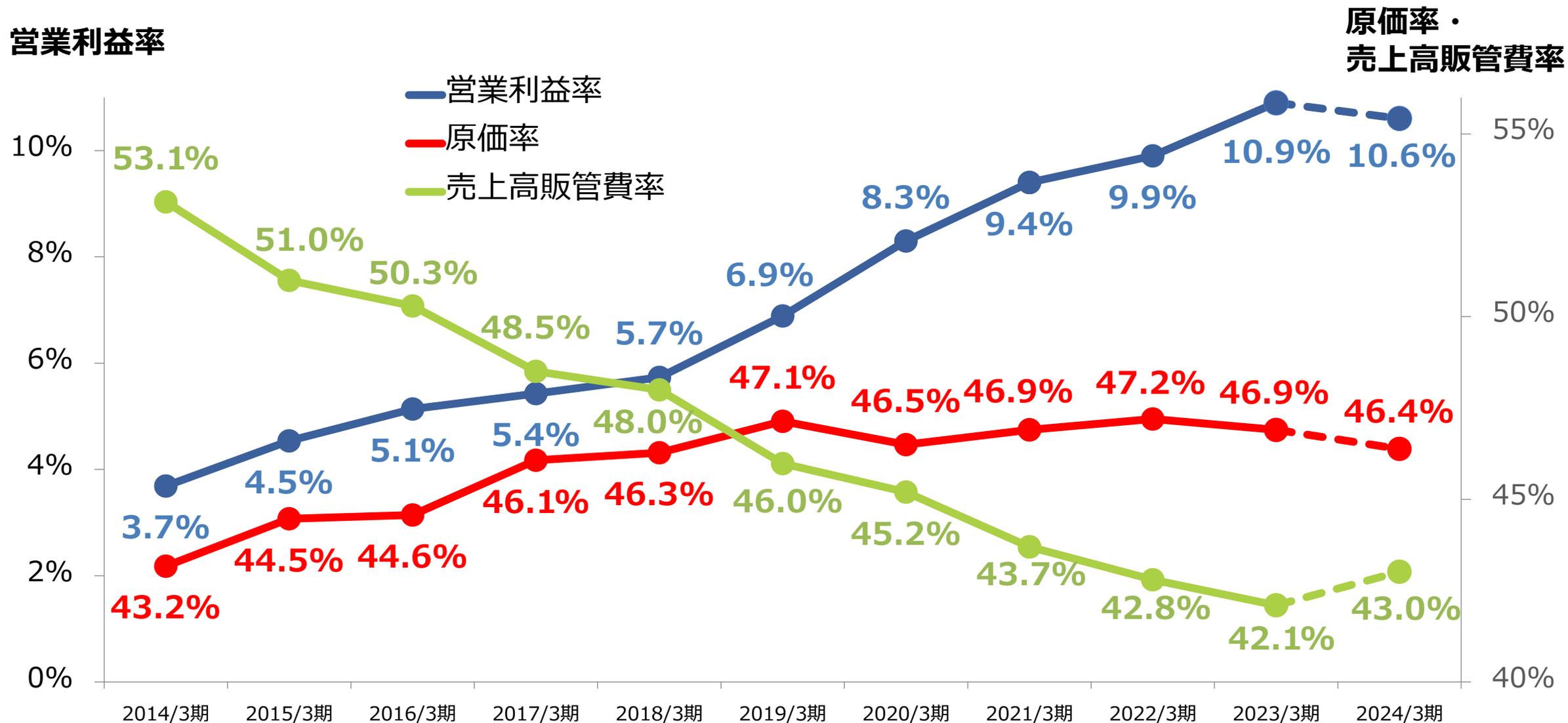


## 主な理由

- ① 売上高増加に伴い売上総利益の増加を予想
- ② 新工場稼働準備や新製品開発強化等、将来成長のための投資を実施

# 原価率・売上高販管費率・営業利益率推移

## 営業利益率



(予想)

# 配当予想 (2023年5月15日発表より変更なし)

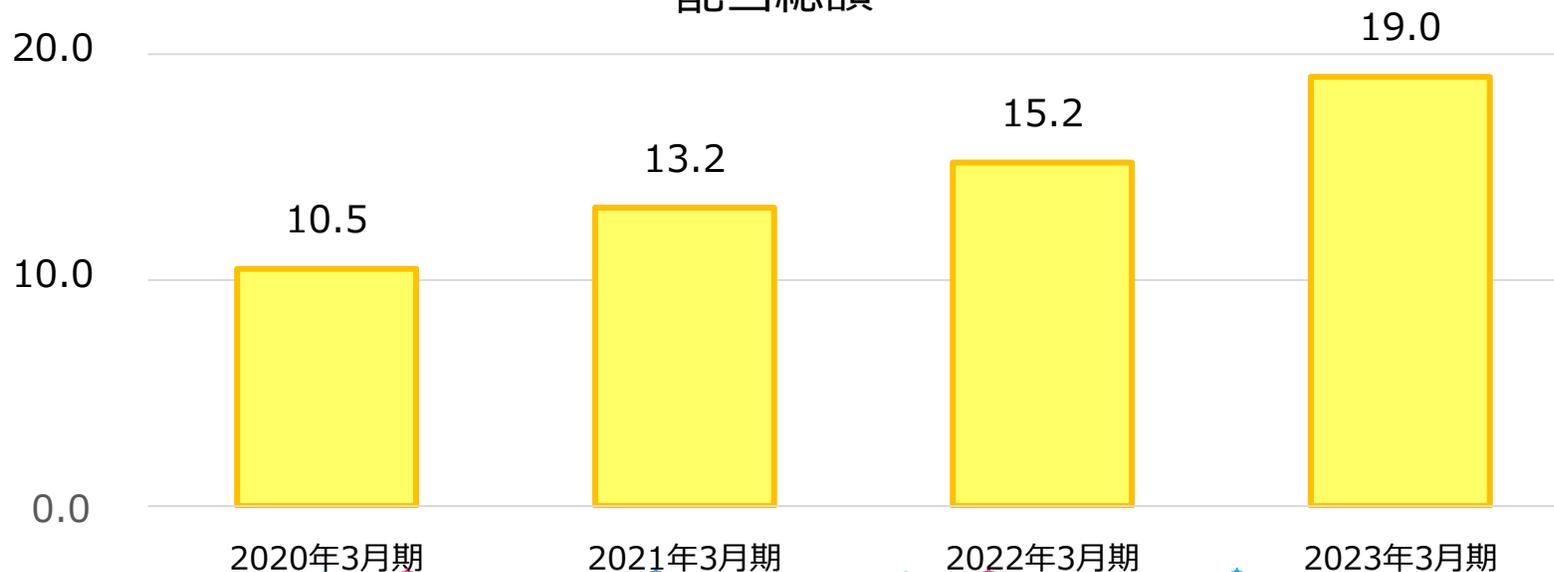
- ✓ 2023年3月期 1株当たり**25円**
- ✓ 2024年3月期 1株当たり**25円**の年間配当を予想

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期 (予想)
1株当たり配当金※	14円	17.5円 普通配当 15円 記念配当 2.5円	20円	25円	25円
配当性向	24.9%	22.2%	23.3%	25.7%	25.0%

※2020年3月期の期初に株式分割されたと仮定して計算

単位:億円

## 配当総額



✓ 成長性・独自性・社会貢献の観点に基づく事業拡大を推進

## 生殖補助関連機器



開発・販売

運動精子選別装置  
(クリニック向け)

不妊治療の保険適用  
を追い風として一般  
婦人科施設へ普及

## サプリメント



開発・販売

ヘルスケア/妊活/美容  
サプリメント等  
(クリニック/EC/  
販売店向け)

フェムケア領域の成長・販売方法多角化  
により売上拡大

## 環境・バイオ



開発・販売

堆肥化促進材/  
稲わら分解促進材等  
(農家/畜産家向け)

環境関連ビジネスの  
売上拡大と環境負荷  
低減を両立

## 食品



販売

鮮魚・米 (輸出)  
乾物等 (輸入)  
(食品スーパーや/  
卸業者向け)

取引量拡大により  
収益性を向上

## 動物医療



開発・販売

動物用の眼内レンズ/  
コンタクトレンズ  
/サプリメント等  
(動物病院向け)

新規チャネルの開拓  
とアジア地域での  
売上拡大

# 免責事項および将来見通しに関する注意事項

## 免責事項

この資料は投資家の皆様の参考に資するため、株式会社メニコン（以下、「当社」という。）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。

当資料に記載された内容は、2023年11月13日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

投資を行う際は、必ず投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。

## 将来見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料並びに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

お問合せ先

株式会社メニコン 経営企画部 財務&IRチーム

TEL : 052-935-1646

E-mail : [menicon-ir@menicon.co.jp](mailto:menicon-ir@menicon.co.jp)

[www.menicon.co.jp/company](http://www.menicon.co.jp/company)